



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 リスクモンスター株式会社  
コード番号 3768 URL <http://www.riskmonster.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 太一  
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長代理 (氏名) 吉田 麻紀

TEL 03-6214-0331

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,294	△3.9	138	△1.4	158	5.7	94	△1.0
27年3月期第2四半期	1,346	8.9	140	7.6	150	9.3	95	25.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 95百万円 (△21.8%) 27年3月期第2四半期 122百万円 (109.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	23.62	23.24
27年3月期第2四半期	23.12	22.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	4,737	3,848	80.2	952.42
27年3月期	4,842	3,851	78.4	933.20

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,797百万円 27年3月期 3,796百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	9.50	9.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,700	3.9	270	11.9	280	4.7	140	△6.5	35.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、P. 6「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	4,072,000 株	27年3月期	4,202,700 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	85,000 株	27年3月期	134,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	4,016,481 株	27年3月期2Q	4,144,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善を背景に、設備投資の増加、雇用情勢や所得環境が改善し、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、依然として企業全般における経費削減傾向が続いており、厳しい事業環境となりました。今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、2ヶ年計画「第4次中期経営計画(2014～2015年度)」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・業容拡大への対応、グループ機能の集約による効率的な業務運営の実現、固定費の削減を図るため、本社を移転(5月)
- ・中国企業与信管理システムの提供開始(6月)
- ・クラウド型請求書発送代行サービス「請求の助」スマートフォン対応開始(6月)
- ・監査等委員会設置会社へ移行(6月)
- ・「与信管理論(第2版)」の出版(7月)
- ・「事業継続計画(BCP)」訓練の実施(8月)
- ・ホームページリニューアル(8月)
- ・「e-管理ファイルおまかせ登録サービス」を提供開始(9月)
- ・自己株式の取得(5～6月)及び消却(9月)
- ・当第2四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
  - 「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート調査結果(4月)
  - 「世界に誇れる日本企業」アンケート調査結果(5月)
  - 「独自性を感じる日本企業」アンケート調査結果(6月)
  - 「100年後も生き残れると思う日本企業」アンケート調査結果(7月)
  - 「金持ち企業ランキング」調査結果(8月)
  - 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」アンケート調査結果(9月)

その結果、売上高につきましては、与信管理サービス等及びビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)が堅調に推移したものの、BPOサービス等の大型案件が終了したこと等により、1,294,159千円(前年同期比96.1%)となりました。

利益につきましては、平成27年5月の本社移転に伴い、原状回復費用等の一時費用を販売費及び一般管理費に14,630千円、特別損失に3,058千円、合わせて17,688千円計上したものの、賃借料の負担が軽減されたことや、グループ機能の集約によって業務の効率化を図ることで固定費が削減し、第1四半期に計上した一時費用を第2四半期でほぼ吸収いたしました。結果、営業利益は138,165千円(前年同期比98.6%)、経常利益は158,561千円(前年同期比105.7%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は94,859千円(前年同期比99.0%)となりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		前年同期比 (%)
	売上高 (千円)	対売上比 (%)	売上高 (千円)	対売上比 (%)	
売上高(千円)	1,346,699	100.0	1,294,159	100.0	96.1
営業利益(千円)	140,057	10.4	138,165	10.7	98.6
経常利益(千円)	150,064	11.1	158,561	12.3	105.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	95,806	7.1	94,859	7.3	99.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

① セグメント別の業績について

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

ア) 与信管理サービス等について

当第2四半期連結累計期間の与信管理サービス等の売上高の合計は784,056千円(前年同期比101.9%)、セグメント利益は104,590千円(前年同期比125.4%)となりました。

ASP・クラウドサービスが堅調だったことに加え、ポートフォリオサービスが順調に推移し、与信管理サービス等全体では売上高、セグメント利益ともに前年同期を上回りました。

与信管理サービス等の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	前年同期比 (%)	
与信管理サービス等	ASP・クラウドサービス(千円)(注)2	651,492	100.8	
	コンサルティングサービス	ポートフォリオサービス及びマーケティングサービス(千円)	103,453	123.4
		その他(千円)(注)3	29,110	74.6
		コンサルティングサービス売上高合計(千円)	132,564	107.9
	与信管理サービス等売上高合計(千円)	784,056	101.9	

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 当社が独自に開発したシステム「RM2 Navi System」を利用して、企業信用情報提供会社の有する約260万社の企業情報の信用力を定量化し、インターネット経由で与信情報を提供するサービス

3. 「金融サービス」等を含むその他サービス

i) ASP・クラウドサービス

既存の取引先企業を管理するサービスの利用件数が低調だったものの、新規の取引先企業を分析する従量制サービス及び定額制のシステム利用料が好調だったことに伴い与信管理サービス等のASP・クラウドサービスの売上高は651,492千円(前年同期比100.8%)と堅調に推移いたしました。

与信管理サービス等の会員数の推移(累計)は、次のとおりであります。

回次	第14期	第15期	当第2四半期
決算年月	平成26年3月	平成27年3月	平成27年9月
会員数(注)	4,820	5,055	5,097
(内、提携会員数)	(1,745)	(1,898)	(1,933)

(注) インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計

ii) コンサルティングサービス

金融サービス等を含むその他の売上高が29,110千円(前年同期比74.6%)と前年同期を下回ったものの、ポートフォリオサービスの受注単価及び件数がともに増加したことに伴い、ポートフォリオサービス及びマーケティングサービスの売上高は103,453千円(前年同期比123.4%)と順調に推移した結果、コンサルティングサービスの売上高の合計は132,564千円(前年同期比107.9%)となりました。

イ) ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)について

当第2四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)の売上高の合計は265,045千円(前年同期比101.1%)、セグメント利益は67,375千円(前年同期比106.6%)となりました。

売上高が堅調に推移したことに加え、データセンターの移転に伴い固定費が削減されセグメント利益も前年同期を上回りました。

ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	前年同期比 (%)
ビジネスポータル サイト(グループ ウェアサービス 等)	A S P・クラウドサービス(千円)(注)2	241,127	102.1
	その他(千円)(注)3	23,918	92.1
	ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等) 売上高合計(千円)	265,045	101.1

(注)1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員向けサービス
- ホスティングサービス等を含むその他サービス

また、ビジネスポータルサイトの会員数及びユーザー数の推移(累計)は次のとおりであります。

回次	第14期	第15期	当第2四半期
決算年月	平成26年3月	平成27年3月	平成27年9月
会員数(ID数)	3,330	3,191	3,147
ユーザー数	125,609	123,625	123,830

(注)インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員及びユーザー数

ウ) BPOサービスについて

当第2四半期連結累計期間のデジタルデータ化サービス等を中心としたBPOサービスの売上高の合計は209,197千円(前年同期比77.0%)、セグメント損失は3,699千円(前年同期はセグメント損失4,433千円)となりました。

主力のデジタルデータ化等BPOサービスは回復基調にあるものの、前期に実施した大型案件が終了したこと等により売上高が前年同期に比べ減少しました。

BPOサービスの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	前年同期比 (%)
BPOサービス (注)2	デジタルデータ化等BPOサービス(千円)	209,197	77.0

(注)1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- ビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)サービス

エ) その他サービスについて

当第2四半期連結累計期間のその他の売上高は101,717千円(前年同期比114.0%)、セグメント利益は2,182千円(前年同期比82.9%)となりました。

当第2四半期連結累計期間の教育関連事業は、定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v .」の会員数が1,132会員となり、堅調に推移しました。

また、利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンスターチャイナ)が運営する中国におけるグループウェアサービス等の会員数は824会員となりました。

セグメント	サービス分野別	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	前年同期比 (%)
その他	「教育関連事業」等を含むその他サービス(千円)	101,717	114.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

② 会員数について

当第2四半期連結会計期間末の会員数は、与信管理サービス等が5,097会員、ビジネスポータルサイトが3,147会員、その他会員が1,956会員、合計10,200会員となりました。会員数の推移(累計)を示すと、次のとおりであります。

回次	第12期	第13期	第14期	第15期	当第2 四半期
決算年月	平成24年 3月	平成25年 3月	平成26年 3月	平成27年 3月	平成27年 9月
与信管理サービス等(注)1	4,400	4,720	4,820	5,055	5,097
ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等)(注)2	3,788	3,564	3,330	3,191	3,147
その他(注)3	—	563	1,615	1,847	1,956
会員数合計	8,188	8,847	9,765	10,093	10,200

(注) 1. インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計

2. インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員

3. 定額制の新社員研修サービス「サイバックスU n i v .」または中国におけるグループウェアサービス等を利用できる会員

4. 会員数は当社に登録されているID数

なお、上記においては重複登録している会員が一部あります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ149,689千円減少し、2,404,698千円となりました。これは主に、自己株式の取得や、本社の建築工事、税金及び配当金の支払等により現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ45,077千円増加し、2,332,784千円となりました。これは主に、本社建物の建築工事の実施や旧本社の敷金の返金があったこと等によるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ104,612千円減少し、4,737,482千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ86,855千円減少し354,445千円、固定負債は14,570千円減少し534,640千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ101,426千円減少し、889,085千円となりました。

純資産は、自己株式の取得及び消却を実施した等により前連結会計年度と比べ3,185千円減少し、3,848,396千円となりました。また、自己資本比率は80.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期の業績見通しといたしましては、売上高2,700百万円(前年同期比103.9%)、営業利益270百万円(前年同期比111.9%)、経常利益280百万円(前年同期比104.7%)、親会社株主に帰属する当期純利益140百万円(前年同期比93.5%)を予定しております。

業績予想に対する当第2四半期連結累計期間の進捗につきましては、売上高は当初の予定どおりであります。

利益につきましては、平成27年5月の本社移転に伴い、賃借料の負担が軽減されたことや、グループ機能の集約によって業務の効率化を図ったことに伴う固定費の削減効果が順調に推移し、当初の予定を上回りました。

なお、現時点において通期の業績予想に変更はありませんが、今後の業績の動向により修正が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 (四半期)純利益
平成28年3月期予想	2,700	270	280	140
平成28年3月期第2四半期実績	1,294	138	158	94
進捗率(%)	47.9	51.2	56.6	67.8

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。なお、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が1,915千円減少しております。



3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,045,988	1,823,186
受取手形及び売掛金	342,935	387,877
有価証券	99,995	99,995
原材料及び貯蔵品	8,549	14,671
その他	58,903	80,470
貸倒引当金	△1,985	△1,502
流動資産合計	2,554,387	2,404,698
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	104,010	539,746
減価償却累計額	△9,810	△21,258
建物及び構築物(純額)	94,199	518,487
工具、器具及び備品	462,779	512,332
減価償却累計額	△393,188	△398,272
工具、器具及び備品(純額)	69,591	114,060
土地	568,352	568,352
リース資産	7,653	7,653
減価償却累計額	△3,324	△4,008
リース資産(純額)	4,329	3,645
建設仮勘定	367,451	930
有形固定資産合計	1,103,924	1,205,475
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	501,328	524,456
その他	28,677	31,652
無形固定資産合計	530,006	556,109
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	551,858	540,326
その他	102,050	30,874
貸倒引当金	△132	△2
投資その他の資産合計	653,775	571,198
固定資産合計	2,287,706	2,332,784
資産合計	4,842,094	4,737,482

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	175,168	181,624
1年内返済予定の長期借入金	60,160	60,160
未払法人税等	73,893	31,733
賞与引当金	1,160	1,168
本社移転費用引当金	30,200	—
その他	100,717	79,759
流動負債合計	441,300	354,445
固定負債		
長期借入金	516,440	486,360
退職給付に係る負債	11,538	11,982
その他の引当金	—	966
その他	21,232	35,330
固定負債合計	549,211	534,640
負債合計	990,511	889,085
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,155,993	1,155,993
資本剰余金	1,374,349	1,293,007
利益剰余金	1,252,653	1,310,894
自己株式	△76,362	△51,739
株主資本合計	3,706,634	3,708,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,378	73,243
為替換算調整勘定	16,890	15,900
その他の包括利益累計額合計	90,268	89,144
新株予約権	3,975	3,709
非支配株主持分	50,704	47,386
純資産合計	3,851,582	3,848,396
負債純資産合計	4,842,094	4,737,482

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,346,699	1,294,159
売上原価	658,494	596,944
売上総利益	688,204	697,214
販売費及び一般管理費	548,146	559,049
営業利益	140,057	138,165
営業外収益		
受取利息	460	354
受取配当金	4,805	3,782
投資事業組合運用益	5,848	18,973
その他	174	761
営業外収益合計	11,288	23,871
営業外費用		
支払利息	105	3,021
為替差損	562	—
自己株式取得費用	612	454
その他	0	—
営業外費用合計	1,281	3,475
経常利益	150,064	158,561
特別利益		
投資有価証券売却益	8,528	—
新株予約権戻入益	132	—
特別利益合計	8,660	—
特別損失		
固定資産除却損	185	1,388
本社移転費用	—	1,669
特別損失合計	185	3,058
税金等調整前四半期純利益	158,539	155,503
法人税、住民税及び事業税	60,595	27,665
法人税等調整額	△244	30,461
法人税等合計	60,350	58,127
四半期純利益	98,188	97,376
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,381	2,517
親会社株主に帰属する四半期純利益	95,806	94,859

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	98,188	97,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,245	△372
為替換算調整勘定	2,903	△1,301
その他の包括利益合計	24,148	△1,674
四半期包括利益	122,337	95,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,216	93,735
非支配株主に係る四半期包括利益	3,121	1,966

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、平成27年5月20日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、普通株式82,700株を取得いたしました。この自己株式の取得により、当第2四半期連結累計期間において自己株式が55,582千円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、平成27年9月16日開催の取締役会において自己株式を消却することを決議し、平成27年9月30日付で自己株式130,700株を消却いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ79,596千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	769,042	261,994	257,003	1,288,041	58,657	1,346,699	—	1,346,699
セグメント間の内部 売上高又は振替高	392	143	14,806	15,342	30,598	45,941	△45,941	—
計	769,435	262,138	271,810	1,303,384	89,256	1,392,640	△45,941	1,346,699
セグメント利益又は 損失(△)	83,412	63,198	△4,433	142,177	2,631	144,808	△4,750	140,057

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおりま  
す。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	783,755	264,843	185,418	1,234,017	60,142	1,294,159	—	1,294,159
セグメント間の内部 売上高又は振替高	301	202	23,778	24,281	41,575	65,856	△65,856	—
計	784,056	265,045	209,197	1,258,299	101,717	1,360,016	△65,856	1,294,159
セグメント利益又は 損失(△)	104,590	67,375	△3,699	168,266	2,182	170,448	△32,282	138,165

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおりま  
す。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全  
社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	102,062	109,558
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△103,637	△201,828
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△111,011	△129,747
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,702	△845
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△110,884	△222,862
現金及び現金同等物の期首残高	2,561,571	2,045,092
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,450,687	1,822,229

前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	
主要な費目及び金額は次のとおりであります。		主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
※1 税金等調整前四半期純利益	158,539	※1 税金等調整前四半期純利益	155,503
減価償却費	123,629	減価償却費	137,968
売上債権の増加額	△132,616	売上債権の増加額	△44,978
法人税等の支払額	△68,630	法人税等の支払額	△69,120
※2 有形固定資産の取得による支出	△23,313	※2 有形固定資産の取得による支出	△164,986
無形固定資産の取得による支出	△126,524	無形固定資産の取得による支出	△126,484
投資有価証券の売却による収入	38,480	敷金の回収による収入	99,022
※3 配当金の支払額	△35,547	※3 配当金の支払額	△36,684
自己株式の取得による支出	△76,362	自己株式の取得による支出	△55,582
		長期借入金の返済による支出	△30,080